

かほく
ワークシート



子どもたちからの質問に答える長友選手
＝仙台市若林区の蒲町小

「みんなの応援力に」

長友選手 仙台の被災地訪問

サッカーワールドカップ（W杯）ロシア大会で日本代表のベスト16進出に貢献した長友佑都選手（31）が、ラタサライが7日、仙台市若林区の蒲町小を訪れた。激戦の疲れも見せず、東日本大震災の被災地の子どもたちと交流した。震災後に仙台市を訪れる

のは前回のW杯ブラジル大会後に続いて4度目。蒲町小には市内のスポーツ少年団8チームの選手約400人が集まった。

子どもたちが「お疲れさま。感動をありがとう」と声をそろえて迎えると、長友選手は「みんなの応援が力になりました」と感謝の

言葉を述べた。

質疑応答もあり、代表チームの中で最も仲が良い選手を聞かれ、香川真司選手（29）ドルトムント、FCみやぎ出身を挙げた。「人間性も素晴らしい、常に努力を重ねて日本代表の10番を背負うまでに成長した。みんなも仲間を大切にしたい」と呼び掛けた。

長友選手は若林区の震災遺構、荒浜小も訪問。被災した校舎を見ながら市職員

の説明を聞いた。被災地訪問は長友選手の意向。震災の風化を懸念しており、日本代表に注目が集まっている帰国直後を希望したという。長友選手は「遺構を見て言葉も出ない。今後でもできることから行動したい」と話した。

出題者から

帰国後2日で被災地を訪問した長友選手。著名人のこのような活動は、世間に大きな影響力を持ちます。

一流のアスリートは、意識の上でも一流だと感じました。

（日本新聞協会NIEアドバイザー・仙台市高森中教諭 木下晴子）

問題

- ①長友選手が震災後の仙台を訪れたのは、今回で何回目ですか。
- ②長友選手が、帰国直後に被災地訪問したのはなぜですか。
- ③「今後でもできることから行動したい」という言葉をきいて思ったことを書きましょう。

（中学生／朝の会前10分）

7月22日付「かほくワークシート」の模範解答

- ① 長友選手が震災後の仙台を訪れたのは、今回で何回目ですか。

4回目

- ② 長友選手が、帰国直後に被災地を訪問したのはなぜですか。

日本代表に注目が集まっている時だから。

- ③ 「今後もできることから行動したい」という言葉をきいて思ったことを書きましょう。

自由に思ったことを書きましょう。